

第1章 計画策定の趣旨

第1節 計画の目的

第2節 計画の位置付け

第3節 計画の期間

第4節 計画策定の体制

第1節 計画の目的

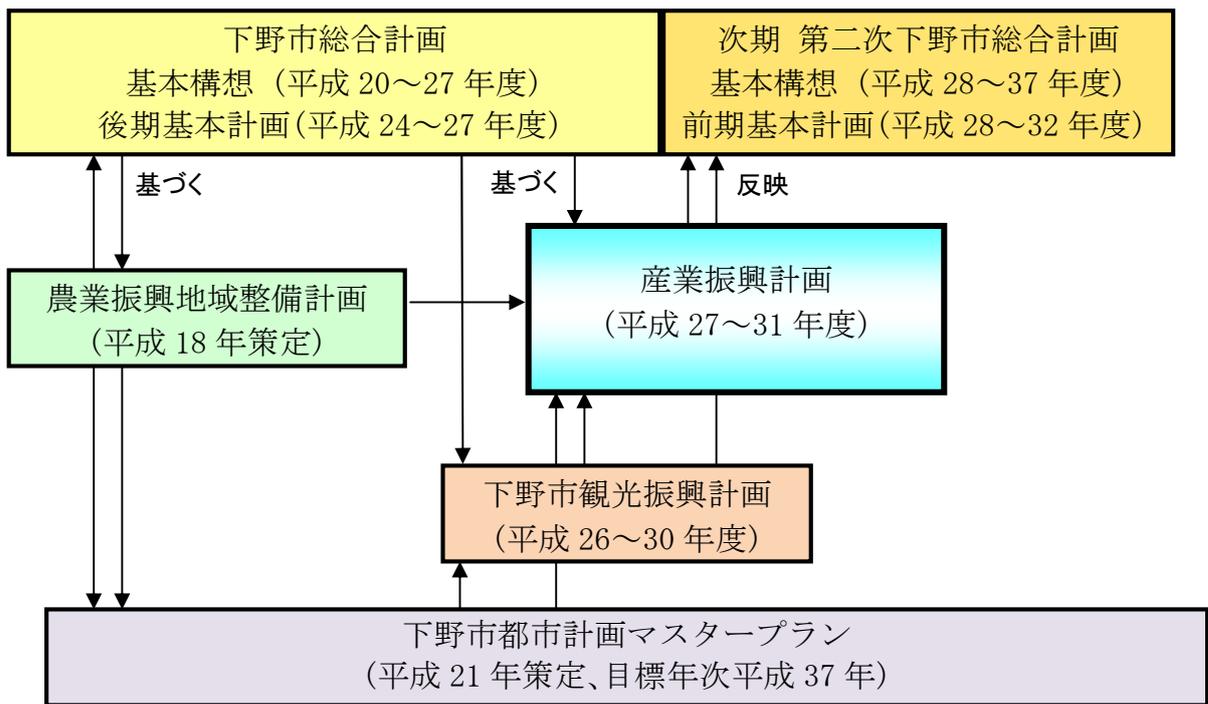
産業の振興は、市民生活を支える基盤であるとともに、地域の魅力を高め、活性化させる重要な役割を担っています。

下野市産業振興計画（以下、本計画）は、本市産業の現状把握と分析から導き出された課題の解決に向け、本市の特色を活かし、市民や事業者をはじめ、多様な主体と連携協力して市内産業を守り・育て、新たな産業を育むことにより、地域の活性化を図ることを目的として策定するものです。

第2節 計画の位置付け

本計画は、本市の将来像や基本的施策を定めた下野市総合計画をはじめ、都市計画マスタープランや観光振興計画等のまちづくり計画体系の一端を担い、産業振興・雇用の拡充等の目標実現に取り組む計画です。

図1-1 産業振興計画の位置付け



第3節 計画の期間

本計画の計画期間は、平成27年度～平成31年度の5年間とします。

第4節 計画策定の体制

本計画の策定にあたっては、産業振興計画策定委員会で検討しました。

また、市内事業者等の意見・要望を把握するため以下のアンケート調査を平成26年7月～8月に実施しました。

表1-1 アンケート調査の概要

種別	対象者	配布数	回収数（回収率）
商工会員アンケート調査	商工会員	1,067	449（42.2%）
立地企業アンケート調査	工業団地等の立地企業	87	51（58.6%）
自治医科大学附属病院 関係者アンケート調査	関係者	100	62（62.0%）